

# 浩友会だより

発行：遠藤ひろし後援会（浩友会）代表 山村正樹  
事務所：市川三郷町市川大門 127番地 : 055-272-0330  
ホームページ: <http://www.enyo.co.jp/koyukai/>  
メール: [koyukai@enyo.co.jp](mailto:koyukai@enyo.co.jp)



## 遠藤ひろし議員

### 平成20年度決算認定

一般会計・特別会計  
歳出総額 144億6794万円  
差押さえ物件 4000万円超す。  
病院会計：累積赤字 4億7千万円  
医師不足深刻、国・県支援薄。  
上水道会計：累積赤字 1億7千万円  
節水思考普及、販売水の影響あり。

### 近日中に全戸配布 洪水ハザードマップ

市川三郷町洪水ハザードマップは、大雨による浸水被害想定と土砂災害の危険箇所などを示し、避難路の確認、日頃の備えを啓発するものです。最新情報が含まれているため完成から時間的猶予を頂きましたが、近日全戸配布されます。直前情報をお知らせします。

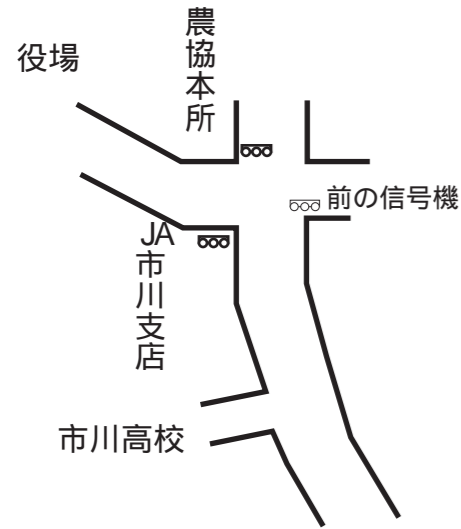
富士川の100年確立、芦川の30年確立、洪水時を想定した浸水、土砂災害危険箇所、避難方向が見やすく地域別に表示され、避難や意識啓発に有効な冊子です。



### 実現しました

#### JA西八代前交差点

JA西八代前交差点は、時折交通事故が発生する所でした。信号の見落としによる事故が多く、設置位置に問題があり確認が遅れるのではないかと指摘。警察関係者と協議し改善されました。



北線通りを東に進んだ場合、高校前交差点まで来ないと信号の確認ができなかったものが300m位前から確認できるよう改善されました。4方向同様に見やすくなりました。

#### 芦川の土砂堆積

芦川の川原の土砂は、身延線鉄橋付近ではえぐられ、新田橋付近では堆積しています。平成18年9月に一般質問し、県に改善するよう申し入れました。19年3月、県が青洲橋下流に落としを造り改良工事を実施しました。21年度、県は、調査費を計上し本格的調査に入

#### 鳴沢川の泥上げ

鳴沢川下流の高田排水機場手前は、4mもある柳の木が川の中から生え土砂が小島を作るくらい堆積していました。市川大門地区の雨水が集まって来る所でもあり、泥を上げて川の保水機能を確保することが必要でありました。地域の方の要望を県に伝え、20年度草木の撤去、本年度泥上げを実現し、川の機能と景観を回復することができました。

### 一般質問

(6月・9月定例会)

- ・アパートの行政区・組への加入は対策が必要
- ・軽トラ市の開催にリーダーシップを発揮せよ
- ・家族のふれあい優待制度を創設せよ
- ・不登校やいじめの問題は現場対応ではなく社会教育で対応すべきだ
- ・活躍中の俳優の声で身延線の車内アナウンスをするよう取り組むべき